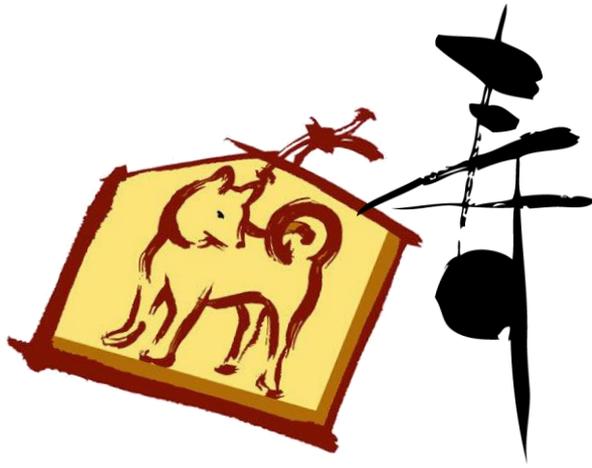


平成三十年 一月号



# ミネヤ新聞

新年あけましておめでとうございます。

皆様には健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年も引き続きご愛顧を賜りますよう宜しくお願い致します。

昨年11月に内閣府が発表した9月の景気動向指数で、景気の拡大期間が58ヶ月になり、戦後2番目の「いざなぎ景気」の57ヶ月を抜いたとの事ですが、我々の現場ではそのような感じは無いです。それよりも、最低賃金が上がり、仕入れの商品も多くが値上げとなっており、お得意様の皆様も利益が出にくくなっているとお聞きしています。そろそろ、皆様も値上げに踏み切った方が良いのでは？と思っています。

昨年、富士山へ登るとお話しましたが、9月の半ば頃、涼しくなってから行こうと予定を立てていましたが、9月の初旬で登山は終了するそうです。8月の終わりにそれを知り、9月の初めは予定が入っている為断念いたしました。今年こそ実現したいです。そのかわりと言っては何ですが、3月に寛平マラソン（淀川の河川敷にて）で10KMを走りました。体力が衰えないようにジョギングして、今年も参加する予定です。

もう一つ昨年は長男・次男（双子です）の大学受験がありました。お陰様で二人とも志望校に受かり、大学生活を楽しんでいます。私は高卒です。成績の良くない私でしたので大学へ進む気はさらさら無く、もう勉強しなくて済むので喜んでいた事を思い出します。

今年のミネヤはと申しますと、お陰様で生産数が増えてきましたので、製麺ラインをもう一ライン増やす予定です。今まで以上に安心・安全な商品作りをして皆様のご期待にお応え出来ますよう日々努力してまいります。今後とも変わらぬご愛顧の程宜しくお願い申し上げます。

平成30年1月

ミネヤ食品工業株式会社  
代表取締役 平峯 由浩

**定休日の  
ご案内**

1月17日 (水)  
2月7日 (水)  
3月7日 (水)



今年も  
よろしくお願いします

※祝日は営業・日曜日は定休日になります。



あけましておめでとうございます。何回目かの年女です（還暦ではないです）。前回の成年は三男の誕生後で子育てと仕事で忙しく、バタバタと過ぎた記憶しかありませんが、今回は柴犬の子犬を家族に迎え、少し余裕のある年になりそうです（希望）。長男が進学で一人暮らしとなり、末っ子が7歳になって忙しさが少し落ち着いたので、犬を飼うことになりました。久しぶりの子育てをしている感覚です。

改めて犬のしつけ本を読んだり、パピークラスの先生にアドバイスしてもらったりしています。トイレの失敗は叱ってはいけない、とか、いたずらを叱るときに名前を呼んではいけないなど、なるほどと思うことが多いです。怒られるときに自分の名前を常に呼ばれると、名前を呼んだら逃げる（いやなことが起きるから）子になるそうです。「名前を呼ばれたらいつもいいことがある」ことが大事です。トイレは成功したときにしっかり褒めればよくて、怒る必要はないそうです。怒るとトイレの行為自体を怒られていると思い隠れてするようになるとか。失敗したおしっこに犬の鼻をおしつける行為は絶対にやってはいけないそうです。

自分の子どもに当てはまることも多くて、改めて子育てについて考えさせられます。怒ってばかりではないか、怒らなくてもいいように本人が失敗しない環境にしてあげているかと反省しています。

柴犬はかわいいですね。私はプードルがよかったのですが、夫と三男の希望で柴犬になりました。

当初は毛並みがごわごわでがっかりしていましたが、しっぽの巻き具合とか（右巻き左巻き一重巻き二重巻きなど）、うれしい時の耳の寝かせ方とか（飛行機耳というそうです）、ちょっと離れて座るところとか（柴距離というそうです）、とてもかわいらしいです。成年の始まりに柴犬の魅力について紹介してみました。



### 「一期一会」を大切に

営業部 厚主 修二

新年あけましておめでとうございます。皆様本年もどうぞよろしくお願ひ致します。  
新しい年のスタートとともに今年は自分自身にとっても勝負の年、約3年の経験で実力発揮、

実績づくりをする年のスタートでもあります。

営業職は新規開拓などでそれまでご縁のないところから

ご縁を頂戴する機会を得る事だと思います。

「一期一会」という言葉がありますが一生に一度だけの大切な機会と考えて

誠心誠意、自分の経験やもっともっと知識と情報をお客様にお伝えし、

喜んでいただく機会を作ることだと思っております。



## 「時代の変化」

配送部 上田 浩二



つい最近のことですが夜食事に出掛けることができました。

夕食時という事もあり、店は大混雑。

店の外のタッチパネルで予約を取り順番待ち。そこにお孫さんを連れた老夫婦がお孫さんの希望により同じ店をチョイスし私達と同じように並ばれることに。

しかしこの時老夫婦はタッチパネルには全く触れず順番待ち。

私は少し違和感を覚えながら順番待ちをしていました。

やっと順番が回ってき、食事開始。私は空腹という事もありガツガツ食べていました。

ところが店の入り口辺りがなにやら一触即発ムードです。

覗いてみると、先程の老夫婦です。

話の内容を聞いていると「さっきから並んでいた」とのこと。

確かに私たちの次に来店され並んでいましたが

一切タッチパネルでの予約はされていませんでした。

高齢の方にはまだまだデジタル化の波に乗れていない方もいると思います。

デジタル化され便利になった面もありますが、不便になった面もあります。

このような場面がなくなるよう、分かり易いシステムになることを祈っております。



## 「家族旅行」



製造部 小山田 吉宏

最近寒くなってきたバイク通勤が辛く感じますが、我が愛車にはハンドルカバーが装備されているので手はポカポカです。

昨年の7月初旬に2番目の娘が結婚をして、10月中旬から娘婿と一緒に生活をしています。身長が185cmあり、毎日見下ろされていますが性格は真面目で優しいので安心しております。

そんな娘婿を家族に迎えて初めての家族旅行にこの間行ってきました。

最初は伊吹山に行く予定でしたが、天気予報が雨になっていたため、

当日の朝に行先を淡路島のイングランドの丘に変更しました。

幸い淡路島では雨は降らず、子供や孫たちと楽しい時間を過ごせました。

夜には温泉にも入り、日帰りではありますが大満足の旅行になりました。

今回は1番目の娘の家族など合せて9人での旅行となりましたが、

将来は2番目の娘夫婦にも子供が出来て、息子が結婚して

大人数での旅行ができれば良いなと思っています。





# ラーメンコンサルタントが考える

## 繁盛店になるための視点

VOL. 3 2

### 繁盛店の出来るスタッフはココが違う

ラーメンは、こだわりの強い趣味的嗜好品です。スタッフがテキトーに作ったラーメンと、真面目な店主が本気で作ったラーメンとでは、「味が全く違う」とお客様は感じます。全く味が同じでも！

スタッフが私語で笑いながら、散漫な動きでダラダラつくるラーメンは、『テキトーな味』のラーメンです。では『本気の味』は、スタッフの何が違うのでしょうか？

それは、『目』です。

目は口ほどにものを言う といわれるほど、考えていることは目に表れます。

スポーツでも、次の動作の前には、必ず目が動きます。目が右を向けば、その後の動作は当然右。それを本能的に分かっているから、敵を欺く『フェイント』という技をつかい、目を自分の動きたい方向とは逆に動かして相手を騙します。

相手の目を見て笑顔であいさつすれば、絶対に嫌われない（第一印象は）はずですが、でも、あいさつを返すときに、目を合わせずに返したら「忙しくて、こちらに関心が無いのかな？」「自分のこと嫌いなのかな？」と思われる。

同じように、接客の時にもお客様の目を見ているかどうか、何よりも優先順位が高く、目が合うかどうか、目つきが真剣かどうかポイントなのです！

◎「いらっしゃいませ」のとき、案内・レジ担当だけでなく、キッチンスタッフ全員がお客様と目を合わせているか？

◎商品提供時に、お客様の目を見てお渡ししているか？

◎退店時、お客様の目を見ながら「ありがとうございました」を言っているか？

普段、何気ない動作一つ一つ、当たり前に見える行動で、お客様の満足が大きく違ってきます。「本気の味だった」「おいしかった！」「また来よう！」となります。

仕事以外でも、会話中に目を合わせる、あいさつで目を合わせる、買い物時に店員さんと目を合わせる、これは習慣というか、くせのようなものです。意識してやっているうちに、無意識にできるようになります。まず意識してやってみましょう！

絶対にシゴトも私生活も今以上に楽しくなります。



(株)エスト・フードコンサルティング 久連松秀明

売上アップのお問合せは 03-3249-0165 (平日 10-18) まで

『養豚の友 (日本畜産振興会)』に好評連載中！



ミネヤ食品工業 (株)



〒573-0102 大阪府枚方市長尾家具町1-7-1

TEL (072) 867-0039

FAX (072) 856-0201

<http://www.mineyashokuhin.com>